

令和7年度 子供の読書活動 優秀実践学校・園・図書館・団体(個人)
文部科学大臣表彰 被表彰者概要

Ⅰ 優秀実践校・園

学校・園等	活動内容等
幼保連携型認定こども園 三谷館 住所 福井市中央2丁目12-15	(1) 絵本の読み聞かせ(年間約 2,880 冊) ・ 保育時間内の絵本読み聞かせ ・ 園開放の際には、地域の親子に対して絵本・大型絵本を読み聞かせ (2) 読書環境の整備 ・ 図書室(たんぽぽ文庫)、保育室の絵本コーナー、階段、ロフト(廊下に設置)、玄関等に絵本を設置し、どんなときでも絵本に触れられる環境を整備している。 ・ 保護者会や地区の社会福祉協議会等の外部からの絵本寄贈あり。 (3) 絵本の選書について ・ 季節やイベントに合わせた本の陳列 ・ 園内活動に合わせた絵本、図鑑の整備 (4) 公共図書館との連携 ・ 毎月、桜木図書館に訪問し、司書による絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。 ・ 図書館司書に適宜相談しながら、園児が自分で絵本を決め、借りることで、家庭においても図書館を利用するきっかけになっている。 ※過去の受賞歴 なし

学校・園等	活動内容等
美浜町立 美浜中央小学校 住所 三方郡美浜町河原市8-2	(1) 子どもによる積極的な読書活動 ・ 「読書集会」「読書に楽しむ週間」を設定し、縦割り班での「おすすめの図書のこうかん」を実施 ・ 「図書委員会紙芝居」の実施(年2~3回) ・ 図書委員会によるタブレットを活用した提示物の作製・掲示 ・ 「先生方のおすすめの本の紹介」 (2) 子どもの読書活動を推進するための特色ある取組 ・ 「読書フライデー」毎週金曜日に設定。図書委員が放送でおすすめ図書の紹介や借し出しを呼びかけ、週末読書に取り組む。 ・ 「必読図書」すべて読んだ児童を表彰(6年間で90冊) ・ 「必読図書 読書で心の花をさかせよう」コーナーを設置 (3) 各教科等における学校図書館の積極的な活用 ・ 年間指導計画に学校図書館の活用を位置付けている。 ・ 調べ学習や並行読書等を通した、学校図書館の有効活用 (4) 公共図書館等との連携 ・ 地域の読み聞かせサークル「わくわくの会」による読み聞かせ ※過去の受賞歴 なし

学校・園等	活動内容等
坂井市立春江中学校 住所 坂井市春江町江留中15-15	(1) 子どもによる積極的な読書活動 ・ 「一人ひとりにやさしい図書館づくり」をテーマにSDGsの理念やユニバーサルデザインに着目 (2) ユニバーサルデザインに関する取組 ・ 本の読みにくさを抱える生徒への取組として、読書補助具の導入（リーディングトラッカー作成ワークショップを実施し、全校生徒に周知するとともに、図書館に配置） ・ マルチメディアDAISY図書（伊藤忠記念財団から寄贈）の設置 ・ 個々の読み方の特性に配慮した「りんごの棚」の設置 (3) 各教科等における学校図書館の積極的な活用 ・ 各教科や学年に応じて、総合学習や調べ学習等学校図書館を活用 (4) 公共図書館等との連携 ・ 「SDGs」に関する学習において、福井県立図書館の団体貸出により300冊を用意 ・ 新聞社と連携し、各テーマに沿った資料提供を受けて学習を支援 ※過去の受賞歴 なし

学校・園等	活動内容等
福井県立勝山高等学校 住所 勝山市昭和町2丁目3-1	(1) 歴史ある朝読書 ・ 平成13年から24年間、学校全体で毎日朝読書に取り組む。 ・ 朝読書のため、学校図書館は始業30分前から開館 (2) 総合的な探究の時間や学校設定科目「LABO」との連携 ・ 「図書館オリエンテーション」「図書館ワーク」を設定 探究コーディネーター、教職員が協力して実施 ・ ネットや生成AIに頼らない確かな情報の入手スキル向上が目標 ・ 探究活動での利用促進により年間貸出冊数が令和4年度2,053冊から令和5年度は3,398冊に増加 (3) 「第三の居場所」としての機能 ・ 平成28年から図書室内のレイアウトを変更 ・ 居心地の良い図書館を目指し、新しい図書館利用を模索 (4) 生徒による主体的な図書館運営 ・ 令和5年度より図書委員や図書館利用者の意見・要望を取り入れ、イベントの企画や館内ルールの変更を実施 ・ 生徒が図書館の運営に当事者意識を持って取り組むことで、教職員だけではできない企画の実現 ※過去の受賞歴 なし

2 優秀実践図書館

図書館等	活動内容等
坂井市立三国図書館 住所 坂井市三国町神明1-4-20	(1) 子ども向け企画の充実 ボランティアとも連携し、おはなし会、読み聞かせなど子ども向けの行事を定期的に実施 職員が読み聞かせやブックトークのスキルアップを図り、坂井市全4図書館の子どもの読書活動推進事業に貢献 ・ ボランティアおはなし会(月4回)、職員おはなし会(年5回) ・ ブックスタート事業(月3回) ・ 坂井市ジュニア司書養成講座(年1回) ・ 読書感想文書き方講座(年2回) ・ めざせ!どくしょめいじん(年1回) ・ 本の福袋(各年1回) (2) 学校等での活動 小学校に出向いての読み聞かせやブックトーク、本の団体貸出を実施 ・ 域内の小学校での読み聞かせやブックトーク(年7回) ※過去の受賞歴 なし

3 優秀実践団体(個人)

名称等	活動内容等
花の子ぽけっと 住所 越前市栗田部町中央1-410 代表者 高間 豊美 会員数 13名 設立 平成15年4月	(1) 小学校における読み聞かせ、学校における読書活動への参画 花筐小学校において、教室での読み聞かせを中心に、おはなし会、朗読劇など、幅広く活動。小学校6年間の継続した読み聞かせ活動により、児童や保護者、卒業生にも親しまれ、子ども達の読み聞かせの実践につながっている。 ・ 小学校での読み聞かせ(週1回) ・ 読み聞かせした絵本から卒業生が選ぶベスト10を展示(年1回) ・ 卒業時に記念冊子「えほんのあしあと」(6年間に読み聞かせした絵本の一覧)を児童に贈呈 ・ 花ぽけ劇場(人形劇、朗読劇)、こわいおはなし会(各年1回) ・ 読み聞かせクラブ支援 ・ わくわくタイム(1~3年生合同おはなし会)の実施(R4~5:月1回) (2) 地域や公立図書館での読書活動推進 ・ 図書館での読み聞かせ、おはなし会への参加(年3回) ※過去の受賞歴 なし